第65号(令和6年度第1号)

わくわく通信

令和6年5月発行

【発行者】

特定非営利活動法人わくわくネットいわき 〒970-8028

福島県いわき市平上神谷字神谷分 22-1

TEL 0246-57-0255

FAX 0246-57-0256

小島幸子さんの講演会

理事長 新妻 寿雄

恒例の法人全職員対象の講演会(今年で第9回)を今年は4月21日日曜日に開催しました。強度行動障がいと保護者の思いについての講話を10:00~12:00の2時間、オンライン(ZOOM)で開催しました。

小島さんは現在全国手をつなぐ育成会の役員、栃木県の会長をしています。お呼びするのは今年で 2 回目、7 年ぶりのことです。

小島さんの息子さんは今年で 33 才、生活介護事業所に通っていて区分 6、強度行動障がいがあり常に見守りが必要です。最近まさかの 40 日入院のお話や今までの子育ての様々なエピソードをお伺いしました。母の気持ちとして「肝っ玉母ちゃんを演じなくてもいい」「物わかりの良い母でなくていい」「子どものどんな大変なことも平気を装わなくていい」と様々な思いをお話されました。

また、虐待防止法で小島さんが大事に思っている3つのこととして、①グレーでも通報すること ②養護者による虐待が多いので養護者支援が大切だと思うこと ③毎日の支援は誰に見られても適切ですか?ビデオに撮られても大丈夫ですか?と考えて欲しいこと とのお話をされました。この講演を聞いた 40 人の職員は、素晴らしいお話、考えさせられるお話に感動していました。

私がよくお話しますが、利用者さんは「困った人」ではなく「困っている人」です。要求が出せない利用者 さん、出せなくなった利用者さんはどう成長していくでしょう?利用者さんは小さい時から我慢や拒否をさ れて育つとどうなると思いますか?人間が健康に育つためには無条件に近い状態(幼児期)で受容して もらうことが大切です。そして大人になるにしたがって仲間からの受け入れ=承認(マズローの欲求5段階 説)が必要になります。

どうか利用者さんのことは、待って成長を見守ってあげてください。 2024 年度もどうぞよろしくお願いします。





事業所紹介

セカンドハウスわくわく(放課後等デイサービス)

職員の異動もあり、新体制で始まった令和 6 年度ですが、お子様に寄り添い、お子様のペースで無理なく「できた!」という成功体験を増やしていけたらと思っています。保護者様やお子様に安心してもらえる居場所づくりを心がけ、職員一同、日々学び、成長していきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(上段) 原 美穂 仁平 博紀 長谷部 妙子 鈴木 優子



(下段)新田 涼子大内 亜希ハ島 きよ美





居宅介護・移動支援・行動援護

人事異動で異動してきました、責任者の新妻です。今年の職員は新妻、江原、2 名体制です。今年度、一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

わくわくでは、通称「ヘルプ」と言われ、居宅介護・移動支援・行動援護という サービスの中で、主に外出に向けた支援や買い物支援、余暇活動支援、通院等介 助などのサービスを提供させて頂いております。現状の提供させて頂いている サービス内容を継続できるよう、職員、ヘルパーー同努めてまいりますので、今 後ともご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後に、利用者様が主体となった活動をサポートしながら、保護者様や関係機関 と連携し、今年度も明るく楽しく「ヘルプ」らしくいきたいと思います。





新妻弘治朗

江原美由紀

放課後等デイサービス セカンドハウスほっぷ

セカンドハウスほっぷは、6名の子ども達が新しく入りました。ほっぷの環境に慣れ楽しく過ごしています。特性を理解しながら、一人ひとりが「わかった!できた!」の成功体験ができるように楽しい居場所づくりに努めていきたいと思っております。職員一同学びを深め、保護者様や関係機関と情報共有を図りながら支援をしていきたいと思います。今年度もよろしくお願いいたします。





岳野美絵 涌井常吉 庄司結衣 田中敬子 竹田早紀 鵜沼紀夫



児童発達支援センターわくわくキッズ

新年度が始まりました。進級をして少しおにいさん、おねえさんになったお子さんたちや、新たにわくわくキッズに通い始めたお子さんたちが元気に来所してくれています。今年度もお子さんたちひとりひとりの特性を理解し、「わかるからできる!」という経験を積み重ねていけるように療育を提供していこうと思います。また、保護者の皆様や関係機関の皆様とは、お子さんたちの特性や成長を共有し、様々なことを話し合っていけたらと思います。お子さんたちが楽しくに通ってくれる事業所を目指して、今年度もよろしくお願いいたします。



-17-74

ゆいまーる・ふくしま

今年度は 24 名の新しいお子さん達を迎えております。まだ通い始めて数回なのに「もっと遊びたーい!帰りたくなーい!! (^^;)」と泣いてしまうお子さんもいらっしゃり、職員は『そんなに楽しんでもらえてよかった♡』と、お子さんの嘆きをよそに安堵しております。

今は一つの遊びが終るたびに悲嘆に暮れてしまうことも多いですが、小学生になる頃には「明日(次)があるさっ」くらいに切り替え上手なお兄さん、お姉さんになれるよう、職員一同今年も頑張ります!



渡邉しのぶ



小松 美那



新妻留美子



西山 清香



片寄 弘美



木村 志麻



藁谷 裕吉 (ドライバー)



大和 正行 (ドライバー)

チャレンジド

いつも大変お世話になっております。生活介護事業所チャレンジドです。皆様には日頃より空き缶、ペットボトル、段ボールの収集のご協力、本当にありがとうございます。皆様のご協力あって、チャレンジドの利用者様も社会貢献に繋がる作業に取り組むことができ、地域社会との関わりをもち続けることができていることに、深く感謝申し上げます。

今年度は、新人の職員が | 名、異動者が 2 名入りました。新しい職員と共に日々学び、利用者様と一緒に成長し、「わかる」から「できる」支援を心掛けていく所存でございます。まだまだ未熟でございますので、今後とも皆様のご助言、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

上新渡中 斎 小 吉段 妻妻 圭 守 敦 久 安 郭 泉 り 安 子 な 史 美 子



原友広 石上卓也 田中紀美

丹羽祐美 木村唯 岡ノ谷紗彩

和-夢わくわく

和一夢わくわくは職員の異動はなく、同じ職員体制で新年度を迎えました。

昨年度、皆様からご相談を受けてもすぐに対応できずご迷惑をおかけすることがありました。本当に申し 訳ありませんでした。今の体制になり、経験を積む中で少しずつではありますが、自分の動きを逆算して、 予測を立てて業務にあたることができるようになってきました。

新年度、迅速にかつ丁寧に相談業務に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。





岡部太郎



本部 事務

法人全体の事務的な分野の仕事をしている部署の法人本部です。皆様よりご提示いただいています受給者証を基に通所給付費・介護給付費等の請求業務や保護者様に向けてのご利用料の請求書等の作成及び集金等の業務を担当しています。今年度は大きく報酬の改定がありまだ事務方は混乱していますが、なるべく間違いを少なくしたいと取り組んでいます。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

ご不明な点は気軽にお問い合わせ下さい。





A STATE OF THE STA

根本 紀美江



新入職員紹介



この春からお世話になります。鈴木優子と申します。私が研修を受けている所は、毎日先生方のやさしさであふれています。子供達や先生の笑顔と笑い声がいっぱいです。そのような環境の中、まわりの先生方に日々御指導していただきながら毎日を過ごしています。初めての職種なので、支援をする難しさを感じておりますが、頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



鈴木 優子

4月からわくわくキッズに配属になりました。篠崎恵美です。初めての職種なので職員の方々に教えていただきながら勉強の日々です。利用児の皆様とご家族に安心していただけるような支援ができるよう精一杯努めてまいります。



篠崎 恵美

4月から本部事務として入社しました根本紀美江です。異業種で、少人数の会社事務の経験しかないため、このような大きな事業所での仕事に刺激を頂いている毎日です。 皆様の名前を覚え一日でも早く業務に慣れたいと思います。よろしくお願いいたします。



根本 紀美江

Ruth

お知らせ

- 5/11(土) ゆいまーる保護者学習会
- 5/25 (土) 理事会
- 5/27(月) チャレンジド外出活動
- 6/21 (金) ~22 (土) 2days 実践トレーニング
- 6/23 (日) あちこちセミナー in いわき
- 7/4 (木) わくわく広場
- 7/6 (土) セカンドハウスほっぷ保護者学習会
- 7/8 (月)チャレンジド七夕会
- 7/11(木)キッズペアプロ①
- 7/20(土)キッズ、セカンドハウスわくわく・ほっぷ保護者学習会
- 7/25 (木) キッズペアプロ②
- 7/27 (土) ゆいまーる保護者学習会

※予定は変更になる場合がございます。ご了承ください。





セカンドハウスほっぷ 我が家の逸品

(行動停止の利用者様支援について)

■保護者様から■

車の乗降の際に荷物を持って降りることが出来ず困っていて…自分で荷物を持って降りることがようになってくれるといいんだけど…と相談がありました。

ほっぷでの様子を振り返ってみると・・・

ほっぷでのご本人の様子を振り返ってみると、スケジュールや活動の切替え時に行動が止まることが多く手順書を導入することに。

車の乗降は行動手順が多く行動停止が多くみられるこの時期に始めると混乱する可能性を考え、まずは本人ができる場面から視覚的に提示することにしました。

■支援方法■

(来所時・降所時の手順書)

- 手順書への注目を促す為に写真で一枚ずつ提示しました。
- ② 注目出来るようになったら行動全てを視覚的に提示しました。
- ③ 写真でのワークシステムに注目して行動が出来るようになったらイラストでのワークシステム に変更しました。季節や時期によって持ち物が変わるのでその都度絵カードを変更し取り組ん でいます。

来所時 降所時











手順書導入後も混乱することなく 絵カードをひとつひとつ確認しながら 行動する姿を見て、本人が理解できる方法で 伝えることの大切さを改めて感じるほっぷ職員一同です。 今後も引き続き、利用者様に無理がないよう スモールステップで支援を展開していきたいと思います。 よろしくお願いします。

おねがい

- ・受給者証が新しくなりましたら、できるだけ早く事業所へご提示下さい。
- ・いつも空き缶等のご寄付を本当にありがとうございます。

空き缶のご寄付の際は、軽く洗い袋に入れていただき、各事業所職員までお声かけ てください。

今後とも空き缶、ペットボトル、古いシーツ、タオルケット等のご寄付をご協力お 願い致します。

・事業所をご利用される場合は、持ち物にお名前をご記入くださるようお願い致します。

編集後記

暦の上では立夏を迎え、わくわくの周りの植物や生き物も生命力にあふれています。 暑さと紫外線に気をつけながら、パワフルな子どもたちに負けないくらいに、私自身 も元気にエネルギッシュにいきたいと思います。

今年度もわくわく通信をよろしくお願いいたします。



